

令和元年 (2019年) 9月25日 (水) - 26日 (木)
国際サマースクール (2019年) の一環として Chonnam 国立大学から
2名の学生と教員1名が竹原ステーションに来所し、実習を行いました。

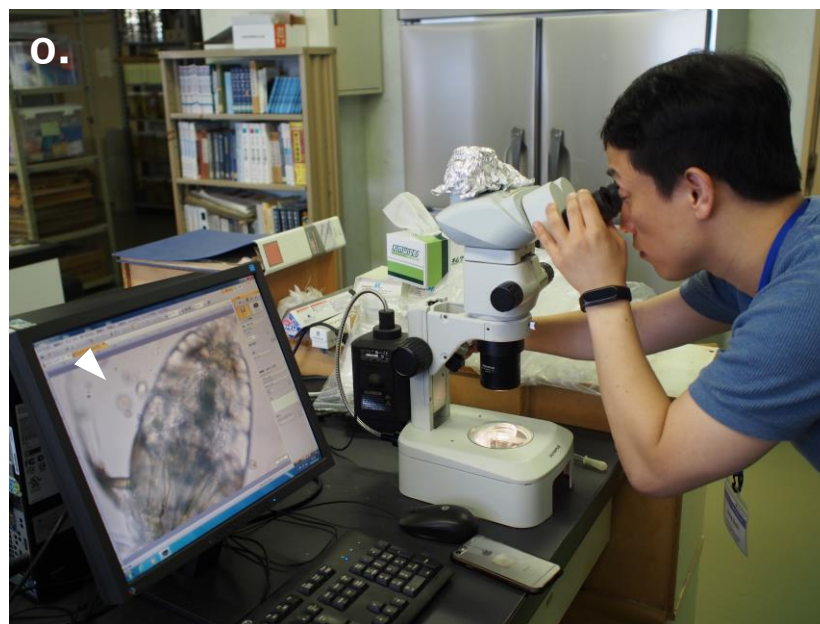
a-d. 竹原ステーション施設案内風景.

- a. 瀬戸内海を背に施設屋上での記念撮影. Chonnam 国立大学の皆さんと大塚 教授
以下、本実習を担当した水産実験所スタッフ.
- b. 近藤助教によるミズクラゲポリプの解説.
- c. 近藤 助教によるポスターを使った研究の説明.
- d. 大塚 教授によるポスターを使った研究の説明.





e.-g. 大塚教授による講義風景. 講義内容は「動物プランクトンに寄生・共生する生物について」.
h.-j. 実習船「からぬす丸」を使用したプランクトン採集風景.



k.-p. 「からぬす丸」で採集したプランクトンの観察風景. カイアシ類に寄生する繊毛虫の観察が行われた.
図oの矢尻は繊毛虫.



q.-r. 広島大学 大学院生TAによる講義風景. 講義内容は「海洋底生生物の寄生・共生関係について」.
s.-v. 大塚教授による講義風景. 講義内容は「カブトガニについて」. 実物の剥製標本も講義中示されました (図t, u).

干潟（ハチ干潟; 竹原市）での生物観察風景. カブトガニをはじめとする様々な干潟の生物を実際に手にして観察しました.

